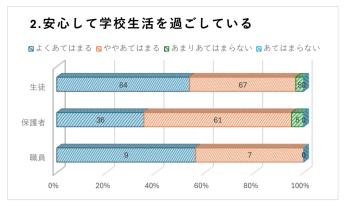
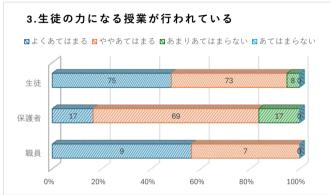
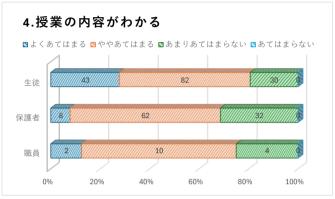
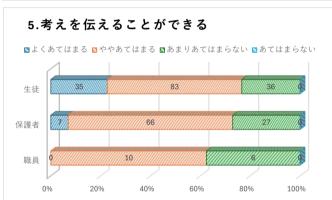
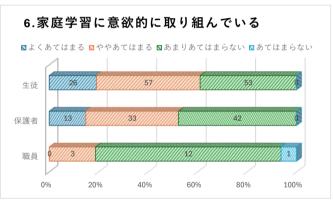
令和6年度 学校評価アンケート結果

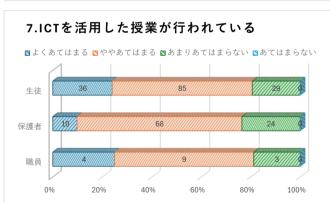


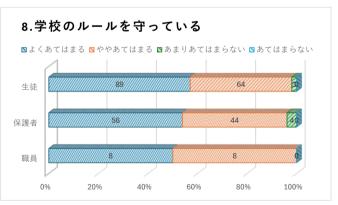


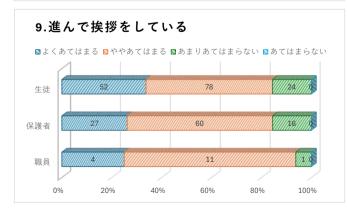


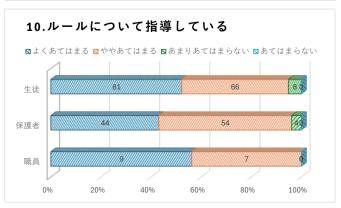


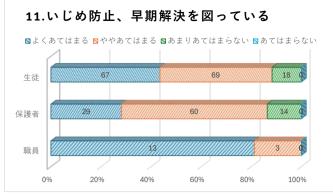


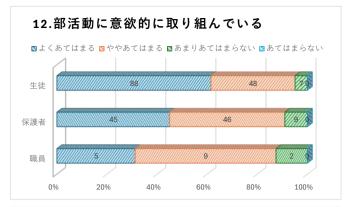


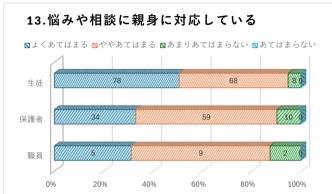


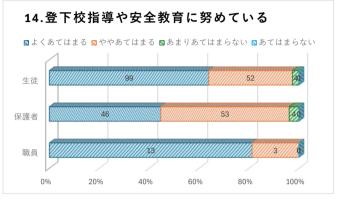


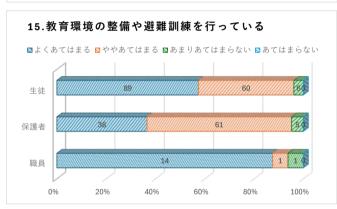


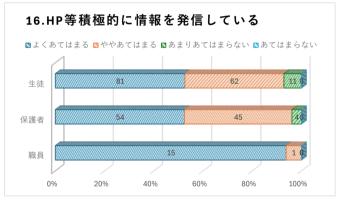












17.地域に根差したキャリア教育を行っている									
⊠ よく?	あてはま	る 🛚 ややあ	てはまる 🛭 あ	まりあてはま	らない 🛚 あっ	てはまらない			
	1								
生徒				83//		134/19			
保護者		<u> </u>		////72/////					
職員				9/////		1/2///2			
0	1%	20%	40%	60%	80%	100%			

	肯定	否定		肯定	否定
1	97.4%	2.6%	11	91.6%	8.4%
2	97.3%	2.7%	12	91.2%	8.8%
3	92.8%	7.2%	13	90.9%	9.1%
4	74.8%	25.2%	14	97.8%	2.2%
5	70.7%	29.3%	15	95.0%	5.0%
6	44.0%	56.0%	16	96.3%	3.7%
7	79.5%	20.5%	17	90.5%	9.6%
8	98.1%	1.9%			
9	87.5%	12.5%			
10	97.0%	3.0%			

〈考察〉

〇成果

学校生活については概ね満足しているが、生徒の悩みや相談、いじめの対応については、今後もより丁寧に生徒の様子を観察し、早期発見、職員全体で組織的に対応する。また、地域の資源や人材をより有効的に活用し、社会的な視野が広げられる教育を推進していく。 〇課題

4.について

生徒の20%以上が「あまり当てはまらない」と回答。職員の13%しか「よくあてはまる」と回答していない。校内授業研修を中心に計画的に研修を積み重ねとともに、毎時間の教材研究をより丁寧に充実させていく。

5.について

るにこれで、本校の今年度の研修主題であるが、生徒は30%、職員は40%が「あてはまらない」と回答している。学級活動や自治活動、部活動といった活動の中で生徒が主体的に考え、行動するために必要な「伝えるカ」の育成に来年度も引き続き研究しく必要がある。 6 について

のパープン・こと 生徒の40%、保護者の50%、職員の85%が「あてはまらない」と回答している。学力の向上の第一歩は、意識の向上であり、毎時間の授業の中で家庭学習の ヒントやポイントになるところを伝え、自らが率先して学べるための工夫を研究する。

7.について 今の学力向上のためだけのICT活用とは考えず、必要な場面に応じて有効的に活用できるスキルを今後も研修を重ねる。

このこう 全校で意識して取り組んでいることであり、100%が肯定的な回答となるよう今後も意識化を図る。